

公益社団法人 日本顕微鏡学会

2026年度 若手研究者研究奨励金 募集要項

1. 概要

公益社団法人 日本顕微鏡学会では、超微構造の研究及びその可視化技術の推進と発展を目的として、当該学術分野で活躍が期待される若手研究者を支援するべく、『若手研究者研究奨励金』制度を制定いたしました。この制度に従い、生物系あるいは材料系の学術領域にかかわらず、超微構造研究及びその可視化技術研究に従事する若手研究者からの斬新かつ卓越した研究申請に対して、2026年度の研究奨励を行いますので、奮ってご応募下さい。

2. 奨励対象

日本国内の大学、公的研究機関、および、これに準ずる研究機関に属する研究者から申請された研究課題とします。研究課題は、既に進行中のもの、あるいは新たに研究を開始するものを問いません。独自のアイデアに基づく挑戦的な研究課題も歓迎します。若手研究者の支援を目的とした本研究奨励の対象者は、2026年3月31日時点で満40歳以下の日本顕微鏡学会正会員又は学生会員であることを条件とします。なお、原則として、類似の研究課題で同時期に他の助成財団等から助成を受けていないものとします。

3. 研究領域

生物系、材料系の学術領域に関わらず、超微構造研究あるいは関連する可視化技術研究であれば、基礎／応用の別を問いません。

4. 応募資格

満40歳以下（2026年3月31日現在）の研究者で、申請時に日本顕微鏡学会会員及び学生会員である方。

5. 奨励金額

1件当たり「50万円」を助成します。2026年度は「4件」を募集いたします。

6. 奨励金の使途

申請された研究課題の遂行に要する物品の購入、その他研究推進に必要な費用とし、研究の目的と計画に照らして合理的な範囲とします。この奨励金から間接経費（人件費等）の支出は想定しておりません。

7. 募集期間

2026年 4月2日（木） ～ 2026年 5月1日（金） 必着

8. 研究奨励期間

2026年6月1日～2027年5月31日

9. 応募方法

申請書用紙は日本顕微鏡学会のウェブサイト (<http://microscopy.or.jp>) より入手してください。必要事項を記入し、申請書（本人署名）を電子ファイル（PDF）にて、日本顕微鏡学会事務局（「13.連絡先」参照）宛に送信ください。申請書用紙に記載されている指示に沿わない申請書は、書き直しをお願いすることがあります。また、提出された申請書類の返却はいたしません。

10. 選考方法

日本顕微鏡学会常務理事会にて書類審査に基づき候補者を選考し、その結果を理事会に諮り最終決定します。

11. 選考結果の通知

- ① 選考結果は応募者全員に対し、2026年5月下旬を目途にメールにて通知します。
- ② 研究費は所属機関の指定口座に振り込みます。

12. 奨励金受給者の義務

- (1) 奨励金受給者は、2027年7月末日までに、所定の書式に従って研究成果概要報告書（和文または英文で図・表を含めてA4版3枚以内）を日本顕微鏡学会事務局へご提出ください。
- (2) 奨励金受給者は、奨励金の収支に関する書類を整理保管し、2027年7月末日までに奨励金使途報告書を日本顕微鏡学会事務局へご提出ください。
- (3) 本研究奨励金による研究成果の発表（論文、講演など）では、本研究奨励を受けた旨を謝辞またはAcknowledgementで明記してください。
- (4) 本学会主催の学術講演会、シンポジウム等での発表を推奨します。
- (5) 奨励期間中に申請書記載事項に変更が生じた場合は、速やかに日本顕微鏡学会事務局へご連絡ください。

13. 連絡先

公益社団法人 日本顕微鏡学会 事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-21-13 廣池ビルディング4階2号室

電話：03-6457-5156

Email: jsm-post@microscopy.or.jp

以上